食育月間の取り組み

所属団体名	社会福祉法人公共社会福祉事業協会		
施設等名	しまのうちこども園		
取組の名称	流しそうめん大会		
実施時期	6月		
取組みの目的	□共食の推進	□よくかんで味わって食べる	
	□朝食の摂取	□栄養成分表示への理解促進	
	□栄養バランスの良い食事の摂取	□食品の安全性に関する知識の普及	
	□野菜の摂取	□農産物の栽培体験の機会提供	
	□生活習慣病やフレイル予防・改善のた	□食品□スの削減	
	めの良い生活習慣の実践	伝統料理や郷土料理の伝承	
取組内容	・お箸やフォークの使い方を身に付けよう・夏の涼しさを感じよう		
	・日本の伝統料理に触れよう		
	のねらいのもと、2~5歳児までの子どもたち対象に、園の多目的ホールで流しそうめん大会を開きました。 2・3歳児はフォーク、4・5歳児はお箸を使い、そうめんに見立てた毛糸や水に浮かべたおもちゃなどをはさんだりすくったりし、ごっこ遊びを楽しみました。 食具を正しく使って食べる事や、夏の日本の伝統文化に触れる体験をし、楽しい雰囲気の中で食育を学ぶことができました。 最初はうまくはさめなない子もいましたが、繰り返しの中ではさめるようになると、「やったー!!」の表情がたくさん見られるようになりました。 後日の七夕集会のおやつには、実際に七夕そうめんを頂き、遊びと実体験がつながることでより食に対する興味関心を広げることができました。		







食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市私立保育会		
施設等名	幼保連携型認定こども園		
	たいよう学院		
取組の名称			
	噛むことの大切さ		
実施時期			
	令和 6 年 6 月 17 日、18 日		
取組みの目的	□共食の推進	■よくかんで味わって食べる	
	□朝食の摂取	□栄養成分表示への理解促進	
	□栄養バランスの良い食事の摂取	□食品の安全性に関する知識の普及	
	□野菜の摂取	□農産物の栽培体験の機会提供	
	□生活習慣病やフレイル予防・改善のた	□食品□スの削減	
	めの良い生活習慣の実践	□伝統料理や郷土料理の伝承	
取組内容	ゴロをもとに一文字ずつ噛むことの良ささと 5 歳には)角砂糖を用意して「塊の砂料	上較して説明し、「ひみこのはがいーぜ」のを伝える。その後、〇×クイズを行い(4歳唐」「粉々の砂糖」どちらが先に溶けるのかだ方が体の中で食べ物が消化しやすくな	



昔と現代の噛む回数と食事時間を比較した説明の様子



角砂糖を使った実験の様子